

図 I.1(a) NHK の受信契約数

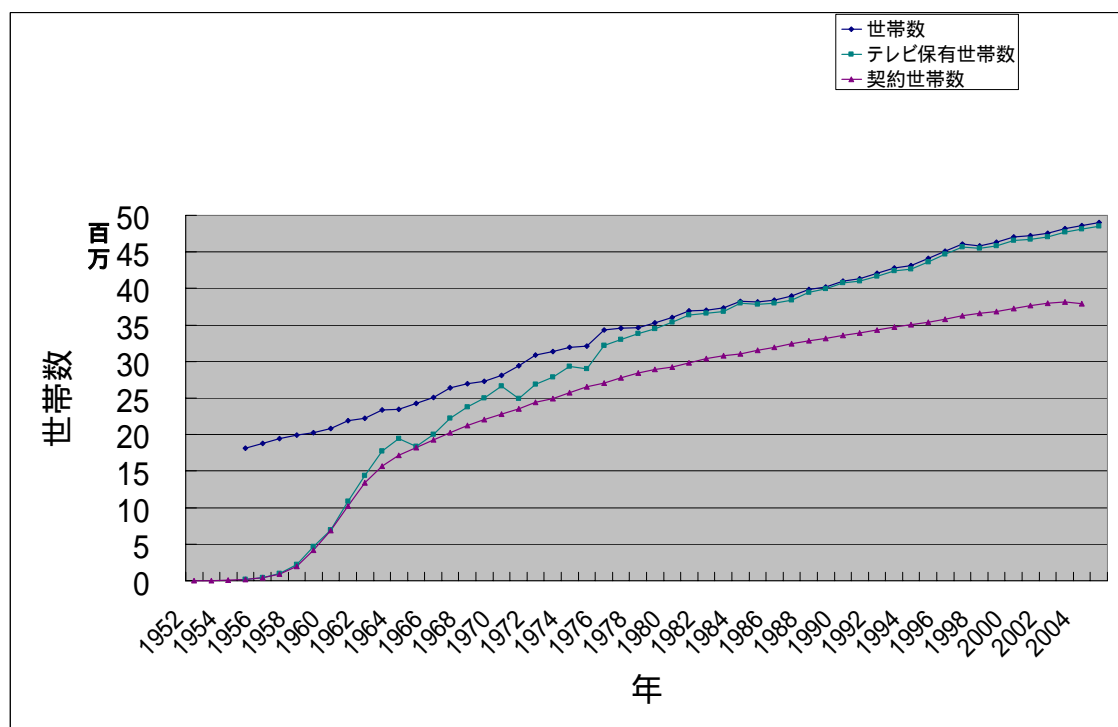


図 I.1(b) NHK の受信契約率 (世帯のみ)

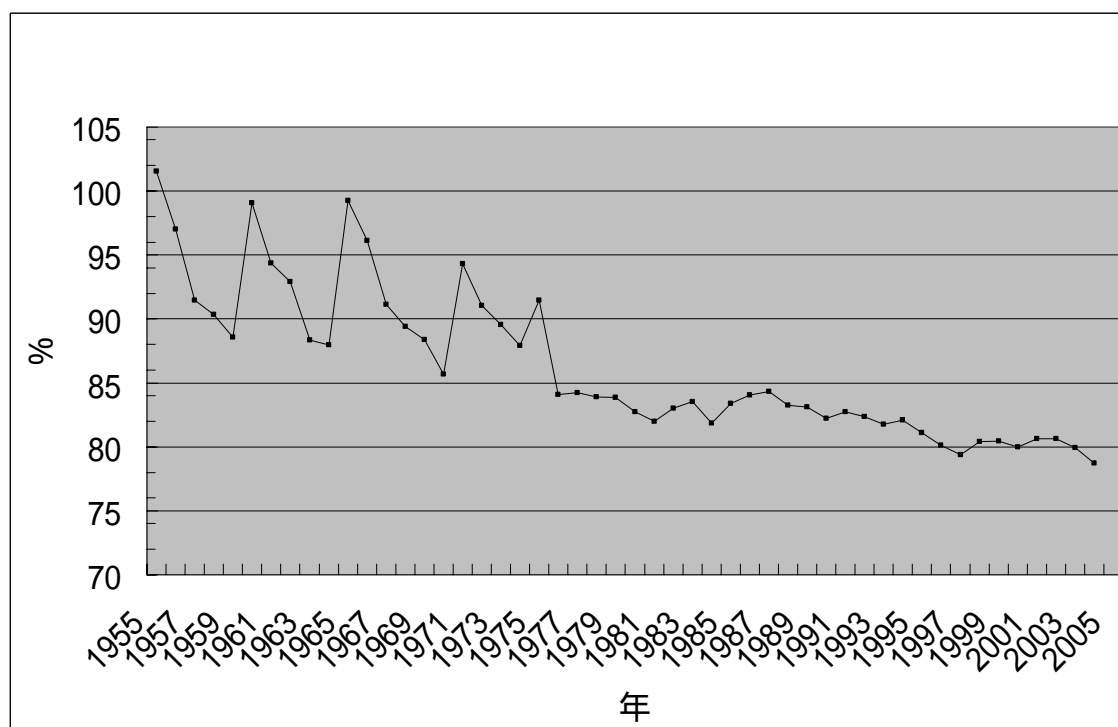
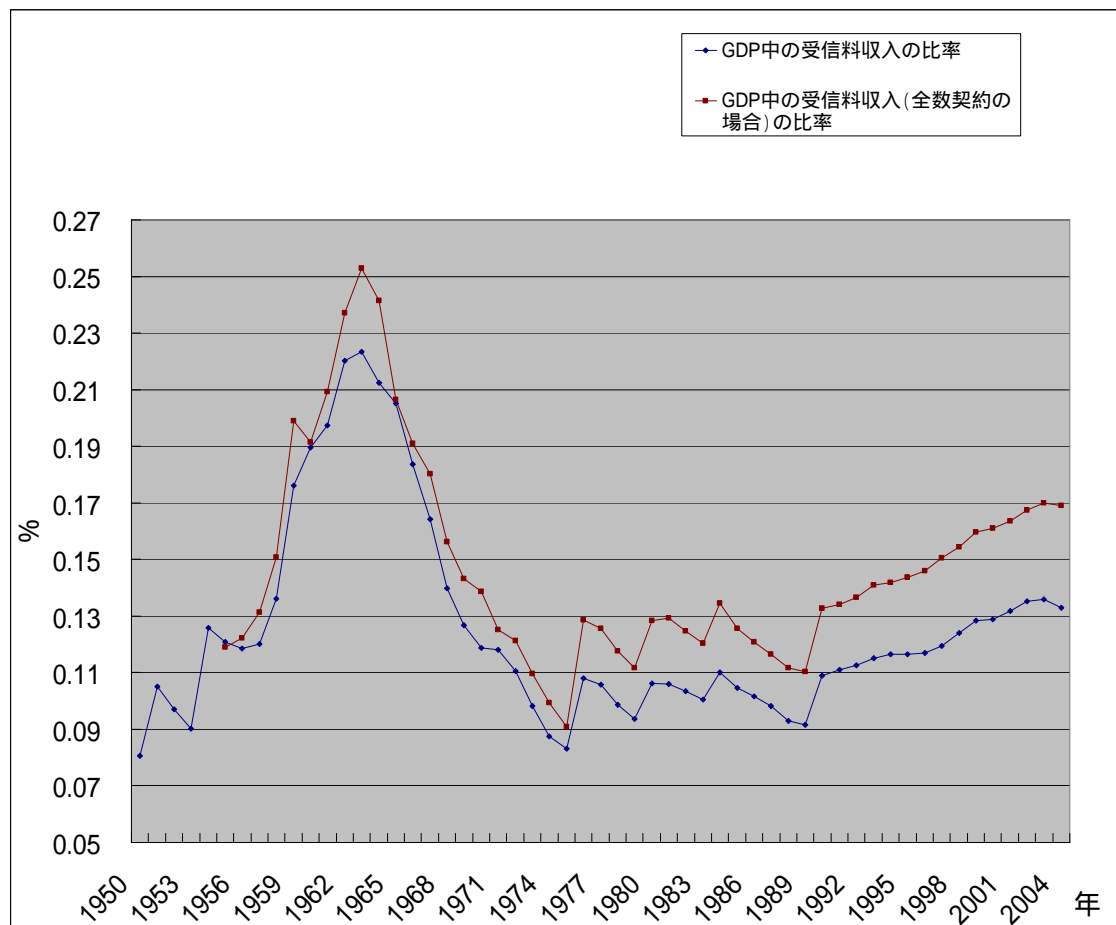
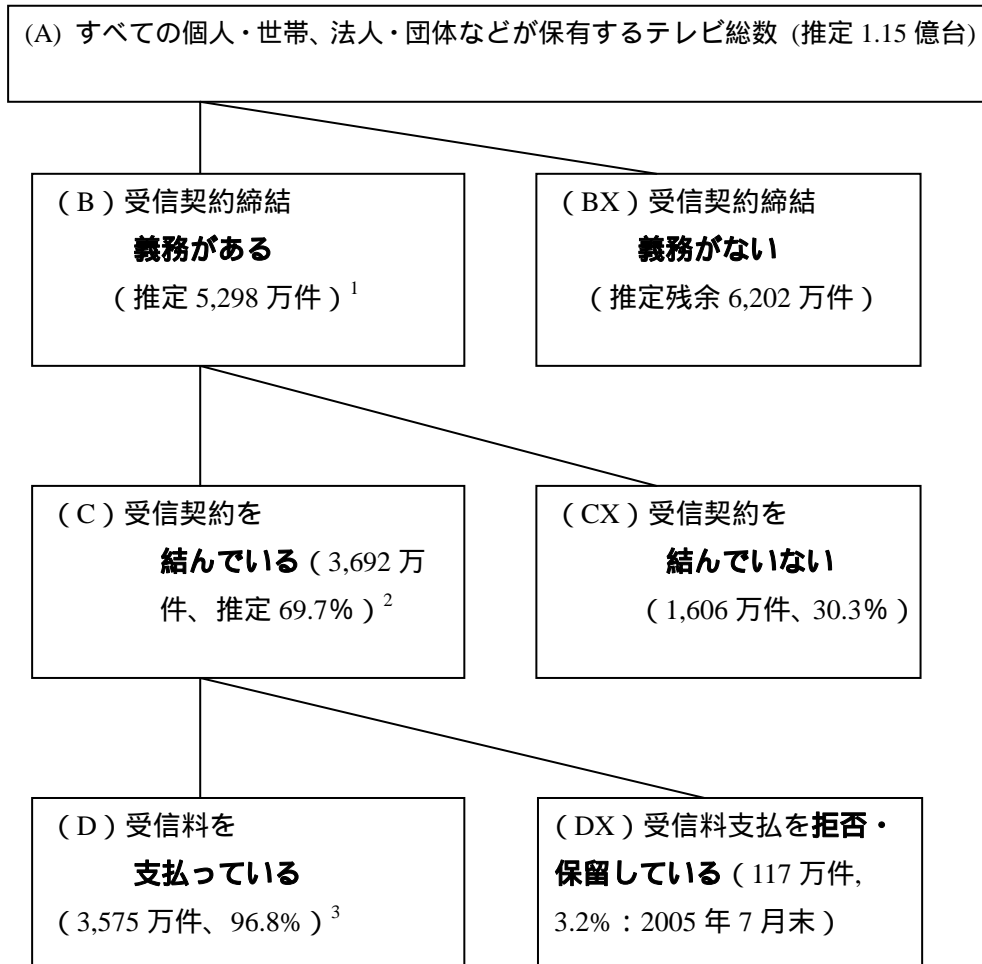


図 I.1(c) GDP 中の受信料収入の比率 (%)



図I.2 受信契約締結と受信料支払の現状 123



¹ 受信契約義務を持つテレビ保有件数 (5,298 万) は下記のように推計した。まず、2004 年末におけるテレビ総数は 1.15 億台である (本間[2005]表 6.7(2)A5 と表 7.7B215 の 2004 年値の和。これは、テレビの年間販売台数と平均保有期間等のデータに基く推計である。)。次に 2004 年末の全世帯数は 4,864 万 (= 単身世帯数 1,254 万 + その他一般世帯数 3,610 万) であり (同氏が国立社会保障・人口問題研究所 [2005] による予測に基き、本間[2004]5.1.B および 7.9 の方法により作成した数値を使用)、単身以外の一般世帯テレビ平均保有台数 2.5 台 (内閣府[2005]) から、全世帯によるテレビ保有台数を 10,279 万台 (= 3,610 万 × 2.5 + 1,254 万、単身世帯はすべてテレビ 1 台を保有していると仮定) を得る。その結果、世帯以外の企業・団体等によるテレビ保有台数は、総数のうちの残余分 1,221 万台 (= 11,500 万 - 10,279 万) と推定できる。これから「自宅と一体になっている事業所数 353 万」を除き、これに「事業所あたりの平均テレビ設置台数 2 台」(共に日本放送協会[2005c]第 2 節 pp.7-8) を適用すると、企業・団体等によって保有され、契約義務を持つテレビは 434 万台 (= (1,221 万 - 353 万) / 2) になる。これから、受信契約義務を持っているテレビの台数合計として、5,298 万 (= 全世帯数 4,864 万 + 企業・団体保有数 434 万) を得る。なお日本放送協会[2005c]における説明は、世帯および事業所によって保有されているテレビ受信機だけを考察しており、それ以外の保有 (たとえば駅・空港構内、公民館等の集会場、病院待合室など公衆が集まる場所の設置分、ビル・マンション受付、警備控室、諸サービス要員控室の設置分など多数) を無視している (結局は「テレビ保有総数」という考え方が欠落している) ので注意を要する。

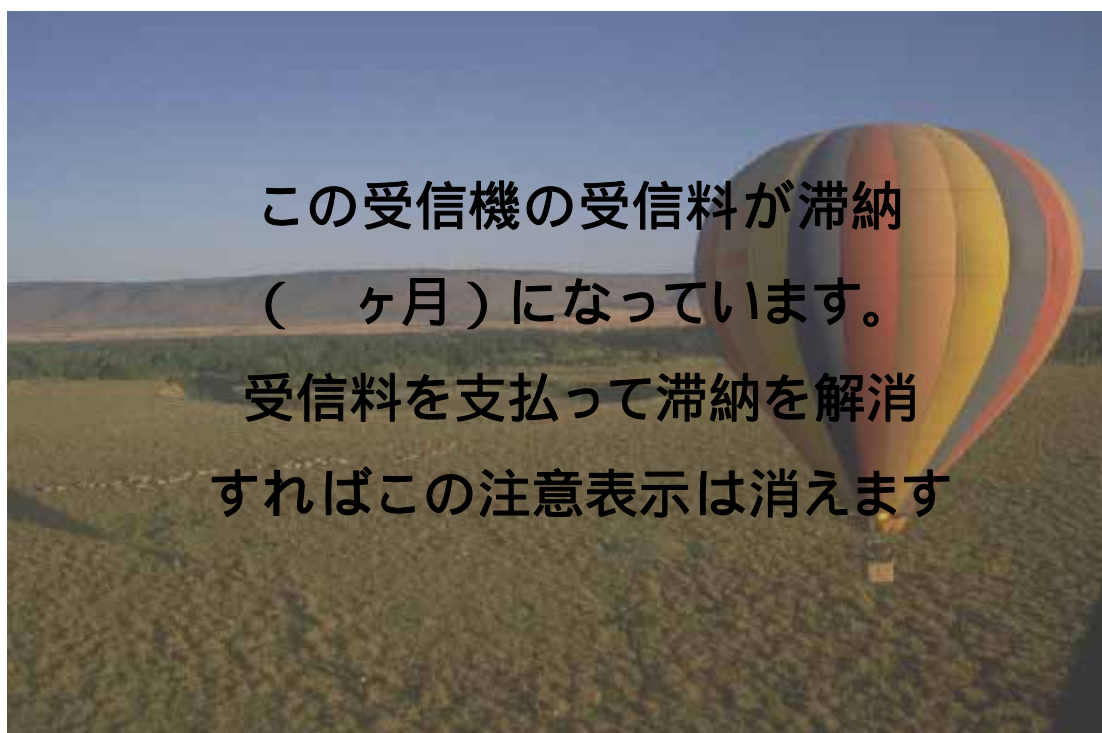
² 日本放送協会 [2005a]、第 1 部 4 節「受信料収入」のうち「受信契約件数」の数値。

³ 日本放送協会 [2005b] より。

図 I.3(a) 小型注意表示 (部分スクランブル) の例



図 I.3(b) 大型注意表示 (部分スクランブル) の例



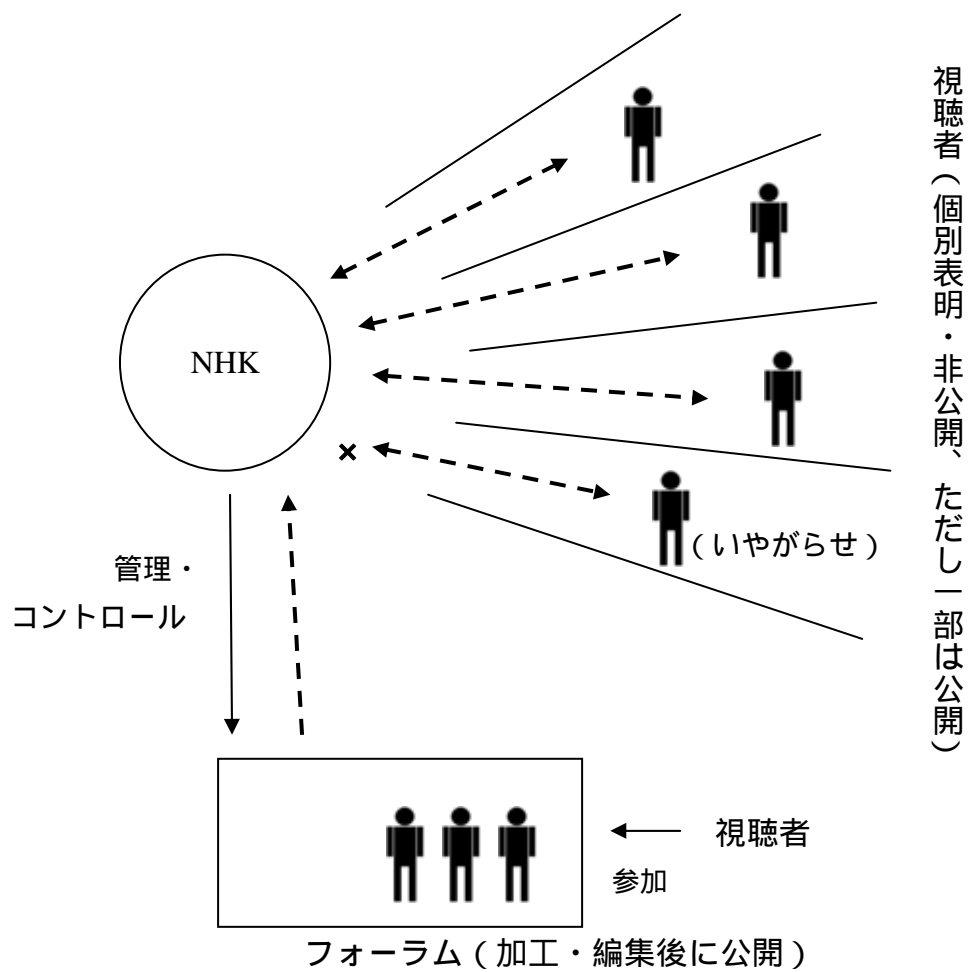


図 III.1 視聴者から NHK への意見・要望表明 (現状)

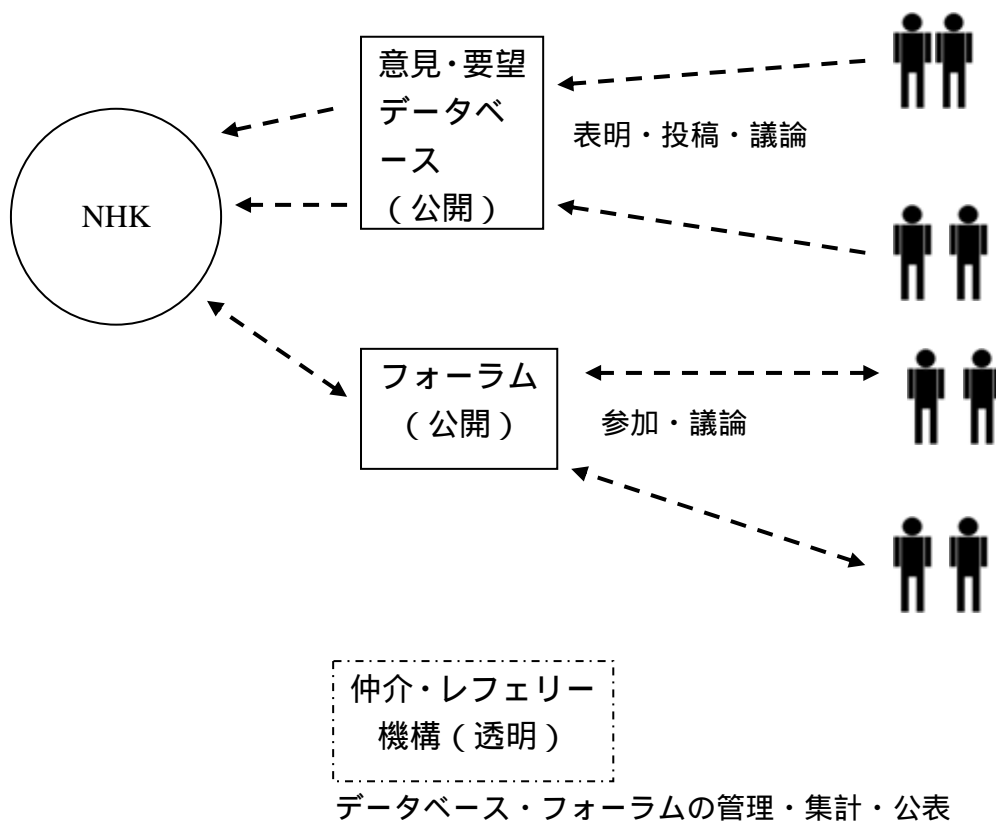


図 III.2 視聴者から NHK への意見・要望表明 (目標)

図 V.1 番組別受信料使途公表のための画面（データ放送）

あなたの受信料は番組制作のため下記のように使われています。（簡略版）

下記はこの番組の制作に要した受信料（契約 1 件あたり）です	
番組名	_____
放送年月日	_____
時間	_____（ ____分間）
(1) この番組の費用	
経費合計	_____円
1分あたり	_____円
(2) この番組の属する番組種別の費用（契約 1 件あたり、本年度初からの累計）	
番組種別名	_____
経費合計	_____円
1分あたり	_____円
(4) 受信料支払額（本年度初からの累計）	
	_____円（ __ヶ月分）

図 V.2 番組別受信料使途公表のための画面（データ放送）

あなたの受信料は番組制作のため下記のように使われています。（詳細版）

下記はこの番組の制作に要した受信料（契約 1 件あたり）です	
番組名	_____
放送年月日	_____
時間	_____（ ____分間）
(1) この「番組」の費用	
経費合計	_____円
1分あたり	_____円
直接費	_____円
1分あたり	_____円
(2) この「番組シリーズ」の費用（契約 1 件あたり、本年度初からの累計）	
番組シリーズ名	_____
放送時間	_____分（計 ____回）
経費合計	_____円
1分あたり	_____円
直接費	_____円
1分あたり	_____円
(3) この番組の属する「番組種別」の費用（契約 1 件あたり、本年度初からの累計）	
番組種別名	_____
（本番組以外でこの種別に入る主な番組名 _____、 _____、 _____）	
放送時間	_____分
経費合計	_____円
1分あたり	_____円
直接費	_____円
1分あたり	_____円
(4) 受信料支払額（本年度初からの累計） _____円（ ____ヶ月分）	
注）直接費：出演料、装置料、他からの番組購入費などこの番組を作るために支出した費用	
経費合計：直接費に加え、放送施設費、共通管理費等の当番組への配分額を含む	

図 V.3 番組別受信料使途公表のための画面（データ放送）

あなたの受信料は番組制作のため下記のように使われています。（簡略版）（例）

下記はこの番組の制作に要した受信料（契約 1 件あたり）です

番組名 功名が辻

放送年月日 2006.4.9（日）

時間 20:00-20:45（45分間）

(1) この番組の費用

経費合計 90円

1分あたり 2円

(2) この番組の属する番組種別の費用（契約 1 件あたり、本年度初からの累計）

番組種別名 ドラマ

経費合計 3,000円

1分あたり 1.5円

(3) 受信料支払額（本年度初からの累計）

7,020円（3ヶ月分）

図 V.4 番組別受信料使途公表のための画面（データ放送）

あなたの受信料は番組制作のため下記のように使われています。（詳細版）（例）

下記はこの番組の制作に要した受信料（契約1件あたり）です	
番組名	功名が辻
放送年月日	2006.4.9（日）
時間	20:00-20:45（45分間）
(1) この「番組」の費用	
経費合計	90円
1分あたり	2円
直接費	45円
1分あたり	1円
(2) この「番組シリーズ」の費用（契約1件あたり、本年度初からの累計）	
番組シリーズ名	大河ドラマ
放送時間	450分（計10回）
経費合計	900円
1分あたり	2円
直接費	450円
1分あたり	1円
(3) この番組の属する「番組種別」の費用（契約1件あたり、本年度初からの累計）	
番組種別名	ドラマ
（本番組以外でこの種別に入る主な番組名 <u>A</u> 、 <u>B</u> 、 <u>C</u> ）	
放送時間	2000分
経費合計	3,000円
1分あたり	1.5円
直接費	1,500円
1分あたり	0.75円
(4) 受信料支払額（本年度初からの累計） 7,020円（3ヶ月分）	
注）直接費：出演料、装置料、他からの番組購入費などこの番組を作るために支出した費用	
経費合計：直接費に加え、放送施設費、共通管理費等の当番組への配分額を含む	

図 VI.1 受信料オンライン投票画面（双方向データ放送）（簡略版）

下記のようにオンライン投票します。なおこの投票をおこなわない（棄権した）場合は、「現状維持」に投票したことになりますので御注意ください。

<p>番組種別名 _____</p> <p>I. 投票： この番組種別の放送を（1項目を選択）</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 拡大する(2) 現状のままに保つ(3) 縮小する <p>II. 投票： 現在この番組種別の区分は 一律 / 有料 放送になっています</p> <ul style="list-style-type: none">・ 一律放送は放送費用を受信料で負担し、視聴者すべてが番組を見ることができます。・ 有料放送は放送費用を受信料とは別の料金で支払い、別料金を支払った者だけが番組を見ることができます。 <p>この番組種別の区分を（1項目を選択）</p> <ul style="list-style-type: none">(1) このままの区分で続ける(2) 有料 / 一律放送に変更する(3) 他の視聴者にまかせ、その平均投票結果を受け入れる <p>III. 上記(1)のうち、拡大あるいは縮小の割合について（1項目を選択）</p> <ul style="list-style-type: none">(1) もっと詳しく指定する(2) 詳細は他の視聴者にまかせ、その平均投票結果を受け入れる （投票終了） <p>注意：上記 III(1)を選択すると、詳細投票画面に移ります</p>

図 VI.2 受信料オンライン投票画面 (双方向データ放送)(詳細版)

NHK による番組制作・放送に関し、わたしの支払った受信料の支出と、視聴者全体に共通する放送時間の配分について下記のようにオンライン投票します。なお NHK は、視聴者の全投票を集計の上、次年度の番組制作予算および放送時間配分に反映するものと理解します。

下記はこの番組種別に投票するわたしの受信料 (契約 1 件あたり) と時間配分で
番組種別名 _____

I. 投票用データ

- (1) わたしの受信料支払額 (本年度初からの累計)
_____円 (___ヶ月分)
- (2) この番組種別に支出されている費用 (契約 1 件あたり、本年度初からの累計)
本年度経費 _____円 (間接費の配賦分を含む)
現在までの全視聴者による投票によって変更されることになる次年度経費 _____円
- (3) この番組種別に配分されている放送時間 _____時間 (本年度初からの累計)
現在までの全視聴者による投票によって変更されることになる次年度放送時間 _____時間
- (4) この番組種別の費用単価 _____円 / 時間あたり
現在までの全視聴者による投票によって変更されることになる次年度費用単価 _____円 /
時間あたり

II. 投票

- (1) これまでのわたしの投票 (すべての番組種別について本年度初からの累計)
- a. 投票した番組への支出額増減の純計: (±) _____円
- b. 投票した放送時間増減の純計: (±) _____時間

(2) 今回の投票 (書込分)

この番組種別について、下記のように投票します

	投票：現状 (右記) を 下記のように変更する	わたしの 投票の現状
支出費用	_____円	I(2)
配分時間	_____時間	I(3)
単価	_____円/時間	I(4)

注) 投票欄のうち 2 個を記入すれば、残りの 1 個は自動的に算出・表示されます。

- (3) 今回の投票の結果、わたしのこれまでの投票は下記のようにになりました。
- a. 投票した番組への支出額増減の純計: (±) _____円
- b. 投票した放送時間増減の純計: (±) _____時間

図 VII.1 公共放送ガバナンスの提案：視聴者代表機構

